

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	○運営推進会議を活かした取り組み内容頻度は一定の評価を頂いたが、議事録に関して 地域包括や神戸市に報告を行っているが、入居者家族への配布が行われていない。(閲覧可能な状態であるが閲覧する方が殆どいない現状)	毎回議事録を家族へ送付し、施設運営について理解を深めるようにする。	次回から議事録の配布を行う。	1月
2	10	○運営に関する利用者、家族意見の反映 家族会、家族交流会をそれぞれ年一回開催しており運営に関する説明、納得を頂いているが、家族に向けた満足調査に関する結果をフィードバックされていない。	満足調査の後、集約し、全家族にフィードバックを書面で行う。また家族交流会との時期を合わせ、対面でフィードバックも検討。	先ず、満足アンケートを秋に行い、フィードバックの方法は検討する。	6月
3	7	○虐待防止の徹底 研修及び、普段の職員の言動や動きなど会議においても注意を払っている。施設独自の禁句表現集を作成しているが掲示がされていない。	職員の目の届くところに常に見える形で掲示する。家族にも見えるようにも工夫する。	職員室や玄関などに掲示を検討。	1月
4	1	○理念の共有と実践 理念や6項目からなる「うみのほしこころえ」を昨年作成している。また評価スタイルが今年度より変更しており抜けていた昨年の目標に対する評価があいまいなままであった。	昨年の評価を行い次年度に繋げる。	次回の職員会議にて評価を管理者、リーダー2名で行い、フロア会議で報告予定、	1月
5					月